



# 平成29年度9月補正予算の概要

福岡県





# 平成29年度9月補正予算のポイント

(単位:百万円)

## 1 予算編成 の考え方

平成29年7月九州北部豪雨災害の復旧・復興対策として、被災者の生活支援、商工業者・農林漁業者の支援、公共土木施設等の復旧・復興に重点的に取り組む。

併せて、防災減災、地域活性化に取り組む。

## 2 補正予算 の規模

区分	当初予算 A	現計予算 B	9月補正 予算 C	9月補正後 予算 D=B+C
一般会計	1,720,920	1,720,920	<b>68,796</b>	1,789,716
特別会計	584,086	584,086	<b>0</b>	584,086
計	2,305,006	2,305,006	<b>68,796</b>	2,373,802

## 3 主な内容

項目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
○ 豪雨災害復旧・復興対策	64,310	36,957	24,359	1,125	1,869
○ 通常分(防災減災、地域活性化)	4,486	2,166	1,808	278	234
合計	68,796	39,123	26,167	1,403	2,103



# 豪雨災害復旧・復興対策

## ■被災者の生活支援

○ 被災者の応急救助を実施 11億526万9千円

- ・ 被災地に支援物資を提供、避難者の健康管理を実施
- ・ 被災した要介護・要支援の高齢者等に旅館・ホテルを無償で提供【新規】

○ 応急仮設住宅を提供 11億1,217万2千円



<応急仮設住宅>

## ■商工業者・農林漁業者の支援

○ 中小企業への金融支援を強化 5,175万円

- ・ 県制度融資に緊急特別融資枠を創設、被災企業の金利負担を軽減し、保証料を全額補てん【新規】

○ 被災地の観光復興を支援 1億92万1千円【新規】

- ・ 旅行商品の割引を支援する「ふくおか応援割」を実施、観光物産のPRを支援、新聞・情報誌等で観光情報を発信



<原鶴温泉>

○ 伝統的工芸品産業の復興を支援 450万円【新規】

- ・ 窯に被害があった小石原焼の窯元が使用できる共同窯の設置を支援



<秋月>

○ 小規模事業者の事業継続を支援 1,341万8千円【新規】

- ・ 被災した小規模事業者が取り組む新サービスの提供や商品開発等による販路開拓を支援

○ 被災地の物産や農林水産物の販売を支援 1,438万6千円 【新規】

- ・ 販売事業者と被災地の事業者とのマッチングを行う「福岡県災害復興販売支援センター」を設置
- ・ 首都圏や福岡市内で被災地の農林水産物や加工品等の即売会を開催



<農林水産物の販売会>

○ 農林漁業者の事業継続を支援 11億3,486万4千円

- ・ 豪雨で被害を受けた農林業の生産施設の復旧、機械の取得・修繕を支援【拡充】
- ・ 被災した農林漁業者への金融支援のため、緊急特別融資枠を創設し、金利負担を軽減【拡充】

○ 園芸産地の再生を支援 3,755万9千円 【新規】

- ・ 果樹の改植、野菜・花きの種苗や土壌改良資材の購入等を支援



<改植した果樹園地>

○ 畜産農家の事業継続を支援 2,878万6千円 【新規】

- ・ 豪雨で流失した自給用の牧草・ワラに代わる飼料の購入を支援

○ 内水面漁業の再生を支援 1,810万1千円 【新規】

- ・ スイゼンジノリの元種やアユの卵を放流、アユやコイの養殖施設の復旧を支援

○ 農林漁業再生ボランティアの活動を支援 196万8千円 【新規】

- ・ 被災地域との協働により農林漁業再生のための息の長いボランティア活動に取り組む団体を育成し、その活動を支援

## ■ 公共土木施設等の復旧・復興

### ○ 被災した道路や河川、施設などの復旧を加速化 448億2,246万6千円

- ・ 道路や河川、砂防施設などの復旧 346億5,601万4千円
- ・ 農地や農業用施設、林道などの復旧 98億4,576万9千円
- ・ 内水面研究所など県有施設の復旧 3億2,068万3千円



<道路や河川の復旧>

### ○ 災害復旧の効果を高め、災害の再発を防止 136億2,209万8千円

- ・ 災害復旧と併せて改良工事が必要となる道路、河川等を調査 16億8,886万5千円
- ・ 土石流やがけ崩れが発生した箇所に砂防ダム等を設置 70億9,063万円
- ・ 崩壊した林地に治山施設を設置 48億4,260万3千円



<砂防ダムの設置>



<土のうの設置>

### ○ 被害拡大防止のため、応急対応を実施 19億4,108万4千円

- ・ 道路や河川、海岸などに漂着した流木等の災害廃棄物を撤去
- ・ 二次災害防止のため、河川に大型土のうを設置



# 通常分（防災減災、地域活性化）

## ■ 防災減災

○ 緊急輸送道路等を整備 21億6,838万7千円

- ・ 緊急輸送道路を整備、橋りょうの老朽化対策工事等を実施



<緊急輸送道路の整備>

○ 港湾の老朽化対策、高潮対策を推進 4億340万6千円

- ・ 港湾施設の老朽化対策工事を実施、高潮対策のための護岸を整備



<高潮対策>

## 【債務負担行為】

○ 防災・危機管理体制を一層強化 64億1,714万9千円

- ・ 災害に強い高速・大容量の通信ネットワークを整備、迅速な応急活動を行うため、災害対策本部機能を強化



<県庁衛星通信局舎>



## ■ 地域活性化

### ○ 平成筑豊鉄道沿線地域の活性化を支援 205万2千円【新規】

- ・ 観光列車の運行実現に向けたマーケティング調査を実施



<平成筑豊鉄道>

### ○ プロフェッショナル人材の活用を促進し、中小企業を支援 2,000万円

- ・ 技術開発や販路開拓などに精通し、中小企業の成長戦略を具現化していくことができる都市圏在住のプロフェッショナル人材を対象に、県内への転職・移住促進のためのフェア・セミナーを開催【新規】

### ○ 青少年科学館の魅力高め、科学教育の普及を促進 1億9,204万6千円

- ・ 地球や宇宙に関するコーナー等を手で触れて体験できる「ハンズオン」型展示に更新



<福岡県青少年科学館>

### ○ 農山漁村の生産基盤を整備 15億98万5千円

- ・ 農道・農業用排水施設等の改修工事を実施
- ・ 漁港を改修、魚礁・増殖場を設置



<農業用排水路>

### ○ 快適な生活環境を整備 1億6,687万2千円

- ・ 春日公園、名島運動公園等の県営公園の老朽化対策工事を実施